

アンケート結果について

平成 27 年度時点において、登山部又は登山同好会があった 19 校を対象にアンケートを実施し、結果を集計いたしました。

1 登山部

- ① 現在、登山部（山岳部）はありますか。
あ る：16 校（宇都宮、宇女、宇中女、宇白楊、今市工、日明峰、石橋、栃木、
栃木女、真岡、真岡女、大田原、那清峰、矢板東、作新、矢中央）
な い：3 校（宇工、足利、足利工）
- ② 登山部がない場合、登山部はありましたか。
あった：3 校 なかった：0 校
- ③ 登山部がなくなった場合、登山部がなくなった原因はなんですか。

宇 工

・上級生しか部員がおらず、その部員が卒業し部員がいなくなったため。

足 利

・当時の 3 年生の卒業に伴い、部員がいなくなったため。

・学校の統合に向けて、部活動の再編成を考えているため。

足利工

・クラス減による部活動の統廃合で、いくつか整理した部活動の一つとして。

2 部員数（以後、令和元年度登山部のある 16 校を対象に調査）

- ① 登山部の部員数は何人ですか。 別紙 1 参照
- ② 部員の募集をしていますか。
している：13 校（宇都宮、宇女、宇中女、宇白楊、今市工、栃木、栃木女、
真岡、真岡女、大田原、矢板東、作新、矢中央）
していない：3 校（日明峰、石橋、那清峰）
- ③ 部員の募集をしていない場合、その理由はなんですか。

日明峰

・平成 29 年度から休部となっているため、募集をしなかった。

石 橋

・3 年生しか部員がおらず、3 年生が引退した後は十分に活動できないことが予想されたため。

・昨年度までの正顧問が異動したことで、十分な指導ができないため。

那清峰

・人数の確保が難しく、休部としているため。

- ④ 部員数の過去 5 年間の推移を教えてください。 別紙 1 参照

3 顧問

- ① 登山部の顧問は何人いますか。 別紙2参照
- ② 登山部の顧問の、登山に関する経歴・引率資格を教えてください。 別紙2参照
- ③ 登山部の顧問は登山に関する研修を受講していますか。 別紙2参照

4 活動

- ① 過去3年間、登山部の活動として、冬山・春山登山※をしていますか。
している：0校 していない：16校
- ※ 「冬山・春山登山」とは、「冬から春にかけて、主として積雪期（残雪期を含む）の状態にある山への登山」を指す。
- ② 上記①の場合、どこの山の登山をしましたか。 該当校なし
- ③ 上記①の場合、登山するにあたって、保護者にはどのような説明をし了解を得ましたか。 該当校なし

5 登山アドバイザーの経歴、資格は？（令和元年度実績で回答）

- ① 登山アドバイザーを帯同して、登山を実施していますか。
している：8校（宇都宮、宇女、栃木、栃木女、真岡、真岡女、大田原、矢板東）
していない：8校（宇中女、宇白楊、今市工、日明峰、石橋、那清峰、作新、矢中央）
- ② 上記①の場合、登山アドバイザーは、どのような経歴・資格を持っていましたか。

宇都宮

主な経歴：山梨県山岳連盟元理事長、同連盟元副会長、南アルプス山岳遭難対策協議会員
資格：日本山岳ガイド協会公認登山ガイドステージⅡ、元日本スポーツ協会公認山岳上級指導員
該当基準：「登山アドバイザー派遣事業」実施要綱（以下、実施要綱）第4条第5号該当

宇女

主な経歴：高校総体登山大会出場、南アルプスガイドクラブ入会、同山城ガイド業従事
資格：日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅡ
該当基準：実施要綱 第4条第5号該当

主な経歴：国体山岳競技元監督、古河電工日光山岳部、日光市山岳連盟遭難対策委員長
資格：日本スポーツ協会公認山岳指導員
該当基準：実施要綱 第4条第6号該当

栃木

主な経歴：平ヶ岳、会津駒ヶ岳、燧ヶ岳等の山城ガイド多数、檜枝岐村遭難対策委員長、
アルペンスキー元競技者
資格：日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅡ
該当基準：実施要綱 第4条第5号該当

主な経歴：那須連山全山、高原山全山、男体山、女峰山、白根山、月山、大朝日岳、
鳥海山、会津朝日岳、会津駒ヶ岳、木曾駒ヶ岳、富士山等
資格：日本スポーツ協会公認山岳指導員
該当基準：実施要綱 第4条第6号該当

栃木女

主な経歴：アンナプルナ南峰、モンブラン、キナバル、富士山、北岳、北アルプス全般、
槍ヶ岳、鳥海山、月山等

資格：日本スポーツ協会公認山岳指導員

該当基準：実施要綱 第4条第6号該当

真岡

主な経歴：八ヶ岳山岳ガイド協会入会、ガイド歴20年以上、諏訪地区遭対協救助隊入
隊、長野県自然保護レンジャー入会、小中高校生の引率経験数十回

資格：日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅡ

該当基準：実施要綱 第4条第5号該当

主な経歴：那須連山全山、高原山全山、男体山、女峰山、白根山、月山、大朝日岳、
鳥海山、会津朝日岳、会津駒ヶ岳、木曾駒ヶ岳、富士山等

資格：日本スポーツ協会公認山岳指導員

該当基準：実施要綱 第4条第6号該当

真岡女

主な経歴：ガッシャブルムⅡ（パキスタン）チョモリ（インド）、南北アルプス、穂高
岳、槍ヶ岳、常念岳、剣岳、北岳、谷川岳、飯豊山等

資格：日本スポーツ協会公認山岳上級指導員

該当基準：実施要綱 第4条第2号該当

主な経歴：カナディアンロッキー、レッドロックス、北海道、東北、日本アルプス、八ヶ岳等
富士山登頂500回以上（ガイド含む）、一般社団法人マウントフジトレイルク
ラブ代表理事、安全指導センター受託

資格：日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅡ、上級救命講習終了等

該当基準：実施要綱 第4条第5号該当

大田原

主な経歴：チベットニンチンカンサ峰、一ノ倉岳、会津駒ヶ岳、槍ヶ岳、奥穂高岳、白馬
岳、西穂高岳、明神岳等

帯同する山域について必ず1～2週間前に下見を実施

資格：－

該当基準：実施要綱 第4条第6号該当

矢板東

主な経歴：北岳バットレス4尾根ピラミッドフェース、積雪期鹿島槍ヶ岳東尾根等

資格：日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅡ、スキーガイドステージⅠ

該当基準：実施要綱 第4条第5号該当

<参考>「登山アドバイザー派遣事業」実施要綱より抜粋

第4条 アドバイザーとなり得る者は、学校教育活動についての知識と理解に富み、登山保険等
に加入していることに加え、以下各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所が主催となるセミナー及び研修会
等において講師を務める者、又は過去その経験がある者
- (2) 山岳競技における(公財)日本スポーツ協会公認上級指導員の資格保持者
- (3) (公社)日本山岳ガイド協会認定山岳ガイドステージⅠ以上(ステージⅡ)の資格保持者
- (4) (公社)日本山岳ガイド協会認定国際山岳ガイドの資格保持者
- (5) (公社)日本山岳ガイド協会認定登山ガイドステージⅠ以上(ステージⅡ、ステージⅢ)の資格保持者
- (6) 実際に本事業を活用する山において複数年の登山経験を有し、その山の特徴、危険箇所、
山行においての留意事項等の専門的な知識を十分に有している者

※ 本事業を活用する山における複数年の登山経験等については、登山計画ごとに県教育
委員会を確認している。

登山部の学校別部員数一覧(H27～R1)

別紙 1

NO	高等学校名	H27		H28		H29		H30		R 1	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1	宇都宮	27	0	32	0	31	0	31	0	24	0
2	宇 女	0	15	0	16	0	18	0	21	0	15
3	宇中女	0	4	0	4	0	5	0	4	0	3
4	宇白楊	11	7	11	7	8	1	6	4	0	4
5	宇 工	4	0	13	0	休部		廃部			
6	今市工	7	0	1	0	6	0	4	0	4	0
7	日明峰	0	0	0	0	休部					
8	石 橋	14	3	8	2	8	1	7	0	3	0
9	栃 木	30	0	26	0	24	0	33	0	30	0
10	栃木女	0	16	0	20	0	19	0	25	0	33
11	足 利	6	0	8	0	6	0	3	0	廃部	
12	足利工	9	0	15	0	8	0	9	0	廃部	
13	真 岡	7	0	11	0	12	0	13	0	18	0
14	真岡女	0	19	0	15	0	14	0	22	0	25
15	大田原	40	0	30	0	13	0	10	0	15	0
16	那清峰	7	1	6	1	6	0	休部			
17	矢板東	11	2	14	0	12	4	11	6	16	5
18	作 新	9	0	12	0	7	0	6	2	3	4
19	矢中央	7	0	8	0	4	0	3	0	1	0
男女別計		189	67	195	65	145	62	136	84	114	89
総 計		256		260		207		220		203	

令和元(2019)年度 高等学校の登山部顧問人数等一覧

No.	高等学校名	顧問人数	顧問歴	主な経歴等（引率した主な山行）	H29以前の 県外研 修受講歴	平成30年度		令和元年度	
						受講歴 県	国等	受講歴 県	国等
1	宇都宮	4	満7年	前穂高岳、焼岳、北岳、地藏岳、金峯山、瑞牆山、県内各山		4	1	2	(1)
			満5年	前穂高岳、焼岳、北岳、地藏岳、金峯山、瑞牆山、県内各山					
			満5年	県内各山					
			新任	甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、白根山、鳴虫山					
2	宇女	3	満9年	甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、燕岳、大天井岳、日光白根山 等	1	4	1	1	
			満15年	甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、燕岳、日光白根山 等					
			新任	仙丈ヶ岳、鳴虫山				2	
3	宇中女	2	満7年	那須茶臼岳、安達太良山、日光白根山、庚申山、甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、立山、赤薙山、高原山、那須茶臼岳 等	3	3			
			新任	なし					
4	宇白楊	2	満6年	白根山、庚申山、安達太良山、会津駒ヶ岳、穂岳 等		3	1	3	(1)
			満3年	那須岳、白根山、安達太良山 等		2		2	(1)
5	今市工	2	新任	なし				1	
			満6年	なし		1			
6	石橋	2	満1年	両崖山				1	
			新任	なし					
7	栃木	4	満3年	長野白馬岳、立山、尾瀬至仏山、日光白根山、那須岳、安達太良山 等	1	3		2	
			新任	会津駒ヶ岳、安達太良山				1	
			新任	会津駒ヶ岳				1	
			新任	なし				1	
8	栃木女	5	満5年	北アルプス立山、北アルプス大日岳、日光白根山、上越妙高山、上越火打山、日光赤薙山、甲斐駒ヶ岳、甲斐仙丈ヶ岳、上州武尊山 等	1	4	1	1	1
			満4年	日光白根山、上越妙高山、上越火打山、日光赤薙山、甲斐駒ヶ岳、甲斐仙丈ヶ岳、上州武尊山、会津磐梯山、日光男体山 等		2	1	1	
			満11年	庚申山、日光白根山、高原山、那須茶臼岳、日光男体山、赤薙山 等					
			満25年	前穂高岳、焼岳、北岳、地藏岳、金峯山、瑞牆山、県内各山	2				
			満3年	上州武尊山、日光男体山 等					
9	真岡	3	満7年	立山、八ヶ岳、会津駒ヶ岳、日光白根山、高原山、赤薙山、雨卷山 等	1	4		3	
			新任	八ヶ岳、日光白根山、雨卷山				3	
			新任	八ヶ岳、日光白根山、雨卷山				2	
10	真岡女	6	満6年	蝶ヶ岳・常念岳・大天井岳、槍ヶ岳、聖岳・上河内岳、白馬岳、立山（雄山・浄土山）、甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳、富士山、箱根山城 等	2	3	1	2	
			新任	日光白根山、富士山、安達太良山、涸沢、古賀志山、雨卷山				1	
			満5年	安達太良山、那須岳、雨卷山 等				2	
			満1年	日光霧降高原					
			新任	雨卷山					
			満1年	富士山		1			
11	大田原	2	新任	那須岳、祖母山、安達太良山、鹿俣山、庚申山、古賀志山				2	1
			満2年	男体山、那須岳、日光白根山、安達太良山、日留賀岳、地藏岳、雨卷山		1		1	
12	矢板東	2	満6年	立山、槍ヶ岳、奥穂高岳、谷川岳、常念岳 等		3	1	2	
			満12年	立山、尾瀬、甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、奥穂高岳、槍ヶ岳 等	3	2		2	
13	作新	4	満9年	南北アルプス、富士山、県内各山	1				
			満18年	南北アルプス、甲斐駒ヶ岳、甲斐仙丈ヶ岳、会津駒ヶ岳、安達太良山、上州武尊山、富士山、県内各山					
			満2年	鹿島槍ヶ岳、富士山、県内各山				2	
			満3年	県内各山					
14	矢中央	2	満18年	前穂高、奥穂高、北穂高、大天井岳、槍ヶ岳、燕岳、会津駒ヶ岳、日光白根山、茶臼岳 等		3		1	
			満7年	前穂高、奥穂高、北穂高、大天井岳、槍ヶ岳、燕岳、会津駒ヶ岳、日光白根山、茶臼岳 等					

※数字は受講回数（）は受講予定

※「登山計画作成のためのガイドライン」における、引率者の要件を満たしている県立学校顧問には網掛け